

# まるたか通信 2017.5 阜月

「ときわぎ」  
 桜や楓のように葉の落ちる樹木が「落葉樹」であるのに対して、松や杉のよう一年中緑の葉が茂っている木は「常緑樹」と言います。そして、大和言葉では常緑樹のことを「ときわぎ」と言います。「ときわ」は漢字で書くと「常磐」か「常盤」でもあります。もともとは「変わる」となく「常にある大岩」という意味です。私達人間は「変わらない」ことにあこがれを持ちます。「ときわぎ」という言葉には「常緑樹」にはない、幸せの香りも感じられます。

## 大和言葉「生き物」にまつわる言葉

「ひこばえ」  
 倒れた樹木の根や切り株から新たに芽が出ること、またその芽の事を「ひこばえ」と言います。

「ひこ」は孫や男子を意味する古語で、大木の根っこに生えた小さな孫に見立てた呼び名が「ひこばえ」です。

「うてな」  
 花の中心にある雄しべ「雄しべ」や「花びら」は大和言葉なのに、その下は「萼」という漢語。この萼の大和言葉は「うてな」です。「うてな」は物をのせる台」という意味。花をのせる台と見立てた言葉ですね。



ダイエットや健康の大敵!!と思われがちな砂糖。でも、お砂糖には甘味料としてだけでなく、様々なパワーがあるんです。今回は砂糖の力について調べてみました。

- 親水力があまる**  
 水にとても溶けやすく、まわりから強引に水分をとって抱え込もうとする脱水性があり、一度抱え込んだ水分をはなさない、という保水性があります。
- 美容にも力を発揮します。**  
 砂糖には肌の保水量をアップさせる保湿効果と不要な角質をはがす洗浄効果とコラーゲンやヒアルロン酸などの成分を作り出す細胞を活性化して、傷の治りを促す効果や殺菌効果があります。
- カビや微生物の水分を奪って活動できなくするので、食物の腐敗を防ぐ。**  
 (ジャムや羊かんなど)
- 料理前に肉にもみ込んでおく**とやわらかくジューシーに
- スポンジケーキをふくらませ弾力を出す**
- でんぷんの水分と結びつき、羊かんやすし飯などをしっかりやわらかく保つ**
- メレンゲやホイップクリームなどのタンパク質の水分を抱え込むので泡がふんわり**
- パン生地の酵母の働きを活発にし、パンがふくら**
- 砂糖水洗顔**  
 ぬるま湯500mlに上白糖大さじ3杯を溶かし3~4回顔にパシャパシャして洗い、30秒ほど置いてから流水で洗い流す。
- 砂糖スクラブ洗顔**  
 乳剤などに上白糖をひとつまみ混ぜ、洗顔後のぬれた顔にのぼし、そとなでる。1~2分パックしたらぬるま湯で洗い流す。

### 高橋呉服店

八本松町飯田 1564

082-428-0039  
A.M. 9:00 ~ P.M. 7:00

お待ちしております!

ココ →

JR八本松駅

R486